

科目名	ビジネス学部(経済・経営・法を含む)・科目13	出席・回答率 (出席・回答者数/登録者数)	62.9%
			(22/35)

設問項目別回答率

【I】

(1)あなたは、この授業にどの程度出席していますか。

ア. 毎回出席している イ. 大体出席している ウ. 半分ぐらい出席している エ. あまり出席していない

ア	63.6%	イ	27.3%	ウ	9.1%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(2)あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

ア. かなり積極的である イ. やや積極的である ウ. やや消極的である エ. かなり消極的である

ア	42.9%	イ	57.1%	ウ	0.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(3)あなたは、この授業に関する自学自習をしていますか。

ア. かなりしている イ. ある程度している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない

ア	19.0%	イ	52.4%	ウ	23.8%	エ	4.8%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(4)シラバスは授業の目標、内容、評価法などを示していますが、この授業を履修するのに役立ちましたか。

ア. かなり役立った イ. ある程度役立った ウ. あまり役立たなかった エ. 全く役立たなかった オ. 読まなかった

ア	13.6%	イ	50.0%	ウ	13.6%	エ	4.5%	オ	18.2%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	-------

(5)この授業内容のボリューム(分量)は適当ですか。

ア. かなり多い イ. やや多い ウ. 適当である エ. やや少ない オ. かなり少ない

ア	13.6%	イ	22.7%	ウ	59.1%	エ	4.5%	オ	0.0%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(6)この授業の難易度は適当ですか。

ア. かなり難しい イ. やや難しい ウ. 適当である エ. やや易しい オ. かなり易しい

ア	18.2%	イ	22.7%	ウ	50.0%	エ	4.5%	オ	4.5%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------	---	------

(7)担当の先生の説明は分かりやすいですか。

ア. かなり分かりやすい イ. やや分かりやすい ウ. やや分かりにくい エ. かなり分かりにくい

ア	61.9%	イ	33.3%	ウ	4.8%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(8)テキストやレジュメなど教材はこの授業の理解に役立っていますか。

ア. かなり役立っている イ. ある程度役立っている ウ. あまり役立っていない エ. 全く役立っていない

ア	36.4%	イ	45.5%	ウ	9.1%	エ	9.1%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(9)担当の先生は授業にあたり、毎回どの程度準備していると思われますか。

ア. かなりよく準備している イ. ある程度準備している ウ. あまり準備していない エ. 全く準備していない

ア	42.9%	イ	52.4%	ウ	4.8%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(10)先生の授業に対する熱意や意欲は感じられますか。

ア. かなり感じられる イ. ある程度感じられる ウ. あまり感じられない エ. 全く感じられない

ア	66.7%	イ	28.6%	ウ	4.8%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(11)11月の授業内で、「授業改善シート」は実施されましたか。

ア. 実施された イ. 実施されなかった、または、実施時に欠席していた

ア	17.6%	イ	82.4%
---	-------	---	-------

(12)「授業改善シート」の結果を受けて、どの程度授業が改善されましたか。

ア. かなり改善された イ. ある程度改善された ウ. あまり改善されなかった エ. 全く改善されなかった

ア	25.0%	イ	50.0%	ウ	0.0%	エ	25.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	-------

(13)この授業に関する受講生の声(意見・質問)に対して、教員から何らかの説明がありましたか。

ア. かなり十分な説明があった イ. ある程度説明があった ウ. あまり説明がなかった エ. 全く説明がなかった

ア	33.3%	イ	42.9%	ウ	14.3%	エ	9.5%
---	-------	---	-------	---	-------	---	------

(14)この授業を受けて、学習意欲は刺激されますか。

ア. かなり刺激される イ. ある程度刺激される ウ. あまり刺激されない エ. 全く刺激されない

ア	40.0%	イ	50.0%	ウ	0.0%	エ	10.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	-------

(15)この授業の内容は理解出来ますか。

ア. かなりよく理解できる イ. ある程度理解できる ウ. あまり理解できない エ. 全く理解できない

ア	47.6%	イ	47.6%	ウ	4.8%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(16)この授業に満足していますか。

ア. かなり満足している イ. やや満足している ウ. やや不満である エ. かなり不満である

ア	57.1%	イ	42.9%	ウ	0.0%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(17)自分を作り上げる努力をするうえで、この授業は役立ちますか。

ア. かなり役立つ イ. ある程度役立つ ウ. あまり役立たない エ. 全く役立たない

ア	61.9%	イ	33.3%	ウ	4.8%	エ	0.0%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

(18)あなたはこの授業を他の学生にも薦めたいですか。

ア. ぜひ薦めたい イ. できるだけ薦めたい ウ. あまり薦めたくない エ. 薦めたくない

ア	38.1%	イ	52.4%	ウ	4.8%	エ	4.8%
---	-------	---	-------	---	------	---	------

【Ⅱ】

[A]この授業を履修した動機は何ですか。当てはまるものを全て選びマークしてください。

- (19)専門性を高めたいから (20)興味・関心を持ったから (21)友達・先輩が取ったから
(22)時間割上の都合から (23)簡単に単位が取れそうだから (24)必修だったから

(19)	13.6%	(20)	27.3%	(21)	18.2%
(22)	40.9%	(23)	18.2%	(24)	68.2%

[B]あなたがこの授業で工夫してもらいたいと思うものを全て選びマークしてください。

- (25)ビデオなど視聴覚教材の活用 (26)power pointなどのIT教材の活用 (27)上手な板書
(28)話題や例示の妥当性 (29)この中にはない (30)満足している

(25)	9.1%	(26)	18.2%	(27)	18.2%
(28)	13.6%	(29)	22.7%	(30)	63.6%

[C]この授業で先生とどのような手段で交流をはかりたいですか。該当するものを全て選びマークしてください。

- (31)教室での対話 (32)教室外での対話 (33)e-mail (34)オフィスアワー
(35)レポートによる感想や意見 (36)この中にはない (37)その他

(31)	68.2%	(32)	36.4%	(33)	18.2%	(34)	9.1%
(35)	27.3%	(36)	13.6%	(37)	18.2%		

①自己評価

この科目は必修科目であるため、出席率は100%でなければならないはず。にもかかわらず、出席率が63%というのは問題であるといわなければなりません。その最大の理由は再履修生の出席率が悪いという点にあると考えています。現在、この科目は1年次の前期のみに開講されていますが、大学のカリキュラム全体のなかで日本語能力をどのように育成していくのかという点について、じっくり考える必要があるのではないのでしょうか。そのプロセスのなかで、再履修生(彼らは能力的な問題ではなく、意欲的な問題で単位の修得ができなかった学生であることに留意する必要があります)に対して、どのように意欲向上を図るのかも検討されるのではないかと考えます。

ただ、講義そのものに対する評価については、自学自習の程度や分量、難易度など、個別の評価項目についてみる限り、一定程度の満足を獲得できていないのではないかと思います。また、説明のわかりやすさやテキストないしレジュメの効果、準備度合、熱意ないし意欲、そして理解度、満足度ではいずれも高い評価をうけることができました。2年目とはいえ、担当者はこの科目を専門とするものではないため、同じ科目の担当の他の先生方とともに検討を重ねてきた結果が学生諸君にも通じていることを、素直に喜びたいところです。

②評価に対する教員の思い

今回、担当者自身の想像以上の高評価であったのは、やや驚きでした。もちろん、講義は教員にとって舞台であり、かつ受講してくれている学生の参加(意欲的な受講)によって成立するものである以上、拙いながらもさらなる向上をめざして努力はしているつもりです。ただ、自身としてはそれが十分に講義に反映できていないという忸怩たる思いもつねに抱えています。今年度は、その思いがいくぶん強かったために、受講生が予想以上に高く評価してくれたことはありがたい反面、これに気を緩めずさらに向上をめざさなければ、と思いを新たにしていきます。

それと同時に、学生諸君の満足度と実際の学習成果の定着度が合致しているのかどうかについても、いささか考えるところがあります。これについては、別途、日本語教育に関する検討部会が設置されているとのこと、そちらでの検討を待ちたいと思います。

③より充実した授業のために・・・自己評価を踏まえての目標と課題

本科目は担当者が固定されていないので、次年度の担当者に向けてということを念頭において述べておきたいと思います。まず、毎回の講義を(a)漢字練習(小テスト)、(b)文章作成スキルの講義ならびに前回提出課題の講評、(c)文章作成演習という3部構成とした点は、学生の集中力維持という観点からも成功であったと考えます。このことを踏まえて、(1)漢字能力向上のための方策、(2)文章作成の際のテーマの充実、(3)文章作成指導方策の充実という3点が今後の課題となるでしょう。特に(1)(2)は学生諸君の自学自習を促進するうえでも、さらなる改良が必要と考えています。以上のことは昨年度も述べましたが、やはり継続的に検討されるべき課題であると考えます。

※①②③に記載された内容については、学生に対しては、科目名・教員名を記載し学内webにて公表します。

学外への公表については、教員名を消し、科目名を(例)「学部・科目1」という表記にして公開します。